

特集 おすすめ移住プラン

南会津へ移住を考えている方におすすめのプランをご紹介します。

只見町 南会津町

一南郷トマト農家一

夏、トマト栽培で汗をかいて 冬、雪と遊ぶ

南郷トマトは、昼夜の気温差が大きい南会津地域で育った、糖度が高くしっとりとした食感が楽しめる南会津のブランドトマトです。昭和37年、旧南郷村(現南会津町南郷地区)で初めて栽培が始まり、発祥の地にちなんで「南郷トマト」と呼ばれました。平成27年には、「第44回日本農業賞大賞」を受賞しています。

南郷トマト生産組合では、新規就農者を確保し、生産拡大を図っています。平成3年からは、移



遊 X 農

住就農者の受入を行っており、受入に当たっては、農業用地や住居の確保と、1~2年間の研修期間を通して一貫した指導と就農後の技術等の支援を行っています。

さらに、南会津町や隣接の只見町では、研修期間の生活費の支援や農業用資材、種苗等支援などを行い、移住就農者を支える仕組みを作っており、これまでに34組の1ターン農家が誕生しています。(平成30年2月現在)

トマト栽培は4月から11月までであり、それ以外は農閑期となります。その間は、雪国南会津でスキー、スノーボードなど、雪と思う存分遊ぶことができます。南会津地域には6つのスキー場があり、そこで働いている方も大勢いらっしゃいます。



南会津地方には、6つのスキー場があります。寒さの厳しい南会津の雪は、ふわふわのパウダースノー。スキーヤーに特化したスキー場やスノーボーダーに圧倒的な人気を誇るスキー場など特徴のあるスキー場をはじめ、初心者から上級者まで楽しめる多彩なコースが準備されています。

お問い合わせ

只見町 農林振興課 農政係
〒968-0498 福島県南会津郡只見町大字只見字雨堤1039
電話: 0241-82-5230
E-mail: nourin@town.tadami.lg.jp

南会津町 農林課 農政係
〒967-8501 福島県南会津郡南会津町田島字後原甲3531-1
電話: 0241-62-6220
E-mail: h_nourin@minamiaizu.org

下郷町

一滞在型市民農園一

クラインガルテン下郷

クラインガルテンとはドイツ語で「小さな庭」という意味です。田舎暮らしの体験ができて、畑も持てる市民農園です。「そばの花」で知られる「猿楽台地」の北側に、平成22年にオープン。現在30区画を整備しています。夏場は25℃前後と涼しくエアコンどころか扇風機すら必要ありません。

1区画中に200㎡の農地と30㎡のラウベ(休憩施設)があります。ラウベは広さ10畳ほどのリビングの他にキッチン、バス、トイレ、ロフトがついています。玄関脇のサンデッキもゆったりとしています。そして玄関を一步出るとすぐに畑が広がります。

農作業が初心者の方でも心配いりません。管理人や専門の指導員が親切丁寧に教えてくれます。



4月から12月までの利用期間で、利用料は、30万円。他に光熱費などが必要です。

お問い合わせ

下郷町 産業課 農林係
〒969-5345 福島県南会津郡下郷町大字塩生字大石1000
電話: 0241-69-1188
E-mail: nourin_01@town.shimogo.fukushima.jp

クラインガルテン下郷でしか体験できない魅力がたくさんあります!

1. 有機堆肥が無料で使い放題
2. 小型の耕うん機も無料で使用できます。燃料費も無料です。
3. 地元湯野温泉の利用券(1万円相当)をプレゼント
4. 街灯がなく、満天の星空を見ることが出来ます。
5. 車がほとんど通らないので、ゆったりした時間を過ごせます。
6. 澄んだ空気と四季の移ろいがラウベから楽しめます。
7. 利用者の仲が良く、都合の悪い時は収穫や水まきをしてくれます。
8. 交通アクセスがよく登山やゴルフ、釣り、旅行にとっても便利
9. 電気柵の設置により有害鳥獣による被害も安心です。
10. そば打ちなど毎月1回程度の楽しいイベントがあります!

南会津地方とは

福島県の南西部に位置し、下郷町、只見町、南会津町、檜枝岐村の4町村からなる地域で、神奈川県とほぼ同じ面積を有する本州で最も広い郡です。南会津地方へは、東京浅草から中心地の会津田島駅まで、東武鉄道の新型特急「リパティ会津」で乗り換えなしで結ばれています(最短3時間9分)。日光・鬼怒川温泉を経由する会津のもう一つの玄関口でもあります。溪流釣りや登山、サイクリング、6つのスキー場など、アウトドアも多彩。南郷トマト、会津田島アスパラ、そばなど全国に誇るおいしく、高品質な農産物の生産地でもあります。



体験 X 農

下郷町 只見町 南会津町

一南会津ふるさとワークステイ一

南会津地方の農家において、農作業を手伝っていただける方を募集しています!

農家に宿泊して農作業のお手伝いをしつつ、農山村の暮らしをまるごと体験いただけます。農作業の手伝いや受入農家のご家族と交流しながら、農林業のやりがいや大変さ、農山村に暮らすことの豊かさや厳しさを肌で体験できます。新規就農、農山村への移住などをお考えの方は、ぜひご参加を!

農林業への就業を考えている方、農山村の暮らしに関心のある方などで、18歳以上の方が対象になります。

- ・日帰り~6泊7日の日程で自由に決められます。
- ・現地までの交通費は自己負担です。農作業の手伝いの代わりに受入農家から宿泊場所と食事が提供されますので、参加料、宿泊費はかかりません。



ふるさとワークステイ参加者の感想から

Aさん (30代・男性)
南会津の大自然の中で体験する農作業は、都会の畑でするものとは全く別物だと感じました。もう少したくさん農作業を体験したかった。実際に農業に携わっている農家のお宅に宿泊することにより、単純な農業体験より、ずっと濃い体験をすることができました。

Mさん (30代・女性)
物事の考え方、仕事のやり方、生活のリズムにも良い刺激を受けました。皆さんのお話にも、とても感銘を受けました。普通の観光と違って、歴史、農業の世界等、ささざるものがない福島自然。それはここに来ないと味わえないものばかりです。

お問い合わせ

福島県南会津農林事務所企画部
〒967-0004
福島県南会津郡南会津町田島字根小屋甲4277-1
電話: 0241-62-5252
E-mail: kikaku.af05@pref.fukushima.lg.jp

下郷町 只見町 南会津町 檜枝岐村

一地域おこし協力隊一

あなたが地域を変える力になる。

地域おこし協力隊とは、人口減少や高齢化が進む中山間地域などにおいて、地域の活性化に意欲のある都市住民の方に地域に移住してもらい、地域の課題解決や活性化に取り組んでもらいながら、その地域への定住を図る制度です。

期間は1年以上最長3年間。市町村の委嘱を受け、地域で生活し、様々な地域おこしに関わる活動を行う中で、地域に眠る宝や人とのつながりなど様々な発見が、あなたを大きくし、地域住民と共に地域を変える力となります。



地域 X 発見



南会津地方では、次のような活動を行って(予定して)います。

下郷町	・観光振興活動 ・農業技術の習得、就業
只見町	・観光振興・観光施設運営 ・教育振興(公設塾運営) ・空き家活用、移住交流
南会津町	・地域資源を活用した6次産業 ・空き家活用、移住交流 ・観光振興活動
檜枝岐村	・伝統芸能継承、観光振興 ・特産物製造、観光施設食堂

募集している町村の募集要項等をご覧の上、申し込みください。

お問い合わせ

下郷町 総務課 総合政策係
〒969-5345
福島県南会津郡下郷町
大字塩生字大石1000
電話: 0241-69-1122
E-mail: zaisei_02@town.shimogo.fukushima.jp

只見町 総合政策課 地域振興係
〒968-0498
福島県南会津郡只見町
大字只見字雨堤1039
電話: 0241-82-5220
E-mail: shinkou@town.tadami.lg.jp

南会津町 総合政策課 地域振興係
〒967-8501
福島県南会津郡南会津町
田島字後原甲3531-1
電話: 0241-62-6210
E-mail: h_seisaku@minamiaizu.org

檜枝岐村 総務課
〒967-0525
福島県南会津郡檜枝岐村
字下ノ原880
電話: 0241-75-2500
E-mail: planning@vill.hinoemata.lg.jp



しものすけ

下郷町

いで湯と溪谷の里

南会津4町村のなかでは最も会津若松市に近く、町内を通る下野街道（会津西街道）が、会津と江戸を結ぶ交通の要衝として栄えた歴史の面影を随所に残します。むかしといまが会える場所です。県内で初めて整備されたクラインガルテンのあるまちです。



- ・茅葺屋根の宿場町「大内宿」
- ・半夏まつり（7月）、大内雪まつり（2月）
- ・浸食と風化により創り出された奇岩・怪石が並ぶ「塔のへつり」
- ・野鳥がさえずる「観音沼森林公園」
- ・地中から冷風が吹き出す天然の冷蔵庫「中山風穴地」
- ・日本夜景遺産にも選ばれた「なかやま雪月火」（2月）
- ・そばの花が一面に広がる「猿楽台地そば畑」
- ・山麓を鮮やかに染め上げる「戸赤の山桜」
- ・茅葺屋根の駅舎「湯野上温泉駅」足湯が楽しめます
- ・特産物：そば、食用ほおずき、じゅうねん（エゴマ）



自然首都

只見町

ただみまち

自然と人との共生を目指す「ユネスコエコパーク」に、東北で初めて登録された只見町。福島県の西端、新潟県との県境にあり、越後山脈の山々に囲まれた豪雪地帯ですが、その雪による豊富な水は豊かなブナの原生林を育てています。日本の自然の中心地として、自然首都を掲げたまちづくりを行っています。

- ・ブナの森を流れる沢を楽しむ「恵みの森」、峠のトレッキングコースのある「癒やしの森」
- ・ただみブナと川のミュージアム
- ・カヌー体験「田子倉湖」、鮎釣り、ラフティング、浅草岳、蒲生岳
- ・叶津番所、河井継之助記念館、成法寺観音堂
- ・特産物：天然山菜、南郷トマト、味付けマトン、米焼酎、只見じゃないブランド
- ・ふるさとの雪まつり（2月）、水の郷うまいもんまつり（10月）
- ・深沢温泉「季の郷・湯里」「むら湯」
- ・日本一紅葉が美しい鉄道路線「只見線」のはしる町



DATE

面積：317.04 km² 人口：5,800人（平成27年国勢調査）

アクセス：
《自動車使用》
白河IC【東北自動車道】→国道289号（約36Km）→下郷町中心部
《鉄道利用》
東武浅草駅※JR新宿駅発特急もあり
→特急リパティ会津（約3時間）→会津田島駅
【会津線】（約15分）→会津下郷駅

通信	<ul style="list-style-type: none"> 【携帯】 全地区通信可能 【ISDN】 全地区通信可能 【ADSL】 全地区通信可能 【光ファイバー】 一部地区不可
医療	<ul style="list-style-type: none"> 内科・小児科・外科・歯科等3 特別養護老人ホーム等3
教育	<ul style="list-style-type: none"> 保育所2 放課後子ども教室3 小学校3 / 中学校1
生活	<ul style="list-style-type: none"> 【買い物】 スーパー1 / コンビニ3 【温泉】 湯野上温泉 日帰り温泉施設

DATE

面積：747.56 km² 人口：4,470人（平成27年国勢調査）

アクセス：
《自動車使用》
小出IC【関越自動車道】→国道252号（約60Km）→只見町中心部
《鉄道利用》
JR東京駅【上越新幹線】（約90分）
→浦佐駅【上越線】（約8分）
→小出駅【只見線】（約80分）→只見駅

通信	<ul style="list-style-type: none"> 【携帯】 全地区通信可能 【ISDN】 全地区通信可能 【ADSL】 一部地域通信可能 【光ファイバー】 全地区通信可能
医療	<ul style="list-style-type: none"> 診療所（内科・外科）1 特別養護老人ホーム1 介護老人保健施設等3
教育	<ul style="list-style-type: none"> 保育所3 / 放課後子ども教室3 小学校3 / 中学校1 高等学校1 / 公設の塾1
生活	<ul style="list-style-type: none"> 【買い物】 商店街あり コンビニ5 【温泉】 深沢温泉 / 温泉施設2

クラインガルテン下郷利用者の声

- ・街灯がなく星空がとてもキレイで感動した。
- ・交通量がほとんど無いため、とても静か。鳥のさえずりが心地よい。
- ・関東の夏とは違って、涼しく過ごしやすい。エアコンなしで最高。
- ・難しいイメージだった農業が気軽に、そして本格的に出来ます。管理人さんや農業指導員さんが親切丁寧に教えてくれるので、初心者でも全く問題ないことが嬉しい。
- ・ガルテンの協議会の方が、町のあちこちにいるので、各集落イベントや交流が多く出来るので、移住定住を考えている方にもオススメ。
- ・大内宿や塔のへつりといった観光地がたくさんあり、また高速道路からも30分くらいと交通の便も良く、プチ田舎暮らし体験にとっても良い場所です。
- ・管理人さんが常駐しているため安心感があります。
- ・夫婦2人での利用や単身での利用には、広さもちょうど良くお掃除も楽です。
- ・月1回程度イベントがあるので、とても楽しみ。用事で行けなくても、毎月あるので、どれかのイベントには出席出来るから。
- ・毎年表彰があるので、一生懸命頑張れます。でも、畑以外でも、写真賞やお散歩賞など、より多くの利用者が表彰出来る仕組みなので、とても良いと思います。
- ・ガルテン利用者同士の仲が本当に良く、すぐに溶け込める環境なのが素晴らしい。畑仕事も隣の方が教えてくれ、野菜のおすそ分けや、飲み会など、都会ではなくなりつつある、コミュニティがあり、昔を思い出します。
- ・関東から2時間半～3時間でこの環境。空気、水、食物、人情、そして気候。どれをとっても月3万弱はとてもお得。もっと良さを広げてほしい。



下郷町の主な定住支援制度

U・Iターン	移住受入体制作り 交通費補助制度	市町村の移住相談窓口、受入団体、先輩移住者などを訪問する際に福島県内への交通費の半額を補助。1人あたり上限1万円。レンタカー、タクシー、自家用車は対象外
住宅 空き家	空き家改修補助 空き家情報提供	県外からの移住者が定住するための、購入または賃借した空き家改修費等を補助（限度額190万円） 空き家に関する情報の提供
仕事	新規就農者研修支援 農業機械購入貸付	認定農業者・認定新規就農者（60歳未満）1人あたり月額8万円を助成（最長1年間） 農業機械等の購入資金の貸し付け
子育て	子宝祝金 医療費無料 ひとり親家庭医療費助成 保育料の負担軽減 放課後児童対策 入学祝金 学校給食費助成	第3子：10万円、第4子：20万円、第5子以降：30万円支給 18歳以下の医療費が無料 母子・父子家庭の医療費を助成（千円を超える額） 同時入所の第2子以降を無料 放課後子ども教室 小学校入学者に3万円を支援 小中学校の給食費の1/3を補助
保健	特定不妊治療費助成 妊産婦健康診査助成 予防接種費の助成	特定不妊治療費用を助成（1夫婦あたり年間20万円上限） 妊婦健康診査、産後1ヵ月健康診査費用を15回まで助成 定期予防接種の他風疹、子どものインフルエンザ予防接種
体験	クラインガルテン	■1区画の面積：300㎡（ラウベ総床面積：30㎡）全30区画 ■利用期間：4月1日から12月28日。年単位で最長5年間 ■使用料：30万円 ■農機具、堆肥の利用は無料

先輩移住者の声

【移住のきっかけは…】
1年間くらい日本中を放っていた時期があって、自然の美しさに惹かれるようになり、周りに自然がたくさんあって、美しい場所に住みたいと思うようになりました。また予備校講師の経験があるので教育関係の仕事をしたと探していたとき、只見町の地域おこし協力隊の仕事を発見しました。

【只見町に住んでみて…】
雪の量や量は今まで見たことが無いほどに驚きました。ですが、他では見られないような雪の美しさも見る事ができたので、来て良かったと思いました。好きな場所は、縁結びで有名な「三石神社」です。神社一帯が森のような雰囲気があり、不思議と気持ちの良い場所です。落ち着きます。

【活動について…】
只見高校の生徒を対象とした「心志塾」の塾長を務めています。「心志塾」という名前には、志を育てるという心の部分の教育という意味も込められています。ですから、自ら学習するというスタイルをとっています。生徒の成長は、何にも代えがたい喜びです。また、教育委員会の方もすごく親切で、冬の雪道が大変だろうと、塾が終わる夜9時まで待っていて、家へ送っていただいたりしています。町の行事にも誘われて参加するうちに、すっかり馴染んでいました。地元の方々の暖かさは本当に支えられました。次は自分が教育に関わる仕事を通して町民の方々に恩返しができるように頑張っています。



渡辺啓太さん
2016年千葉県習志野市から只見町へ移住。地域おこし協力隊として活動。只見町の公設塾「心志塾」で塾長として高校生の指導に当たっています。

只見町の主な定住支援制度

U・Iターン	U・Iターン助成金 新規学卒定住助成金 移住受入体制作り 交通費補助制度	60歳未満でU・Iターンし起業・就業し、3年居住：10万円 新規学卒後只見町に居住し起業・就業：10万円 市町村の移住相談窓口、受入団体、先輩移住者などを訪問する際に福島県内への交通費の半額を補助。1人あたり上限1万円。レンタカー、タクシー、自家用車は対象外
住宅 空き家	空き家バンク 定住促進住宅 空き家改修補助	空き家バンクを運営 3年間住居を提供。間取り：2K。月額3万5千円（車庫別途） 県外からの移住者が定住するための、購入または賃借した空き家改修費等を補助（限度額190万円）
仕事	新規就農 （南郷トマト）	各種資材の助成（7割）・初期経費の助成（7割） 研修期間中の助成（4月～10月の7か月間）
子育て	子宝祝金 医療費無料 ひとり親家庭医療費助成 保育料の無料化 放課後児童対策 未来の自分設計奨励金 学校給食費助成	第1子：10万円、第2子：20万円、第3子以降：30万円支給 18歳以下の医療費が無料 母子・父子家庭の医療費を助成（千円を超える額） 保育所の5歳以上児の保育料が無料。又保育料を低減 放課後子ども教室（週2回）。子育てひろば（週3回） 中学校卒業時に、一人につき10万円を支給 地元食材にかかる費用を町が負担し給食費を軽減
保健	特定不妊治療費助成 妊婦及び乳児健康診査助成 予防接種費の助成	特定不妊治療費用を助成（1回につき1万円上限・6回） 妊婦及び乳児健康診査費用を助成 定期予防接種の他風疹、子どものインフルエンザ予防接種等
教育	心志塾（公設塾）	只見高校へ通う高校生を対象に公営で塾を開設

■お問い合わせ先
下郷町 総務課 総合政策係
〒969-5345 福島県南会津郡下郷町大字塩生字大石1000
Tel 0241-69-1122 Fax 0241-67-3340
E-mail zaisei_01@town.shimogo.fukushima.jp



■お問い合わせ先
只見町 観光商工課 観光係
〒968-0498 福島県南会津郡只見町大字只見字雨堤1039
Tel 0241-82-5240 Fax 0241-82-5235
E-mail kankou@town.tadami.lg.jp



南会津町

安心と信頼のまち



7月に行われる会津田島祇園祭、メインの行事である七行器行列は別名花嫁行列と呼ばれ、大勢の観光客で賑わいます。前沢曲家集落やひめさゆり群生地、4つの蔵元が腕を競う日本酒や南郷トマト、アスパラガスなどの特産品、4つの個性的なスキー場、豊富な温泉地など歴史と文化と自然あふれるまちです。

- ・茅葺屋根の集落「前沢曲家集落」
- ・高山植物の宝庫「駒止湿原」
- ・100万本のひめさゆりが群生する「高清水自然公園」
- ・尾瀬国立公園 田代山、帝釈山 ・大桃の舞台
- ・奇岩がそそり立つ「屏風岩」
- ・旧南会津郡役所、奥会津博物館
- ・特産物：南郷トマト、アスパラガス、日本酒、赤かぶ、そば
- ・行 事：ひめさゆりまつり（6月）会津田島祇園祭（7月）古町のまつり（9月）新そば祭り（10月）



DATE

面積：886.47 km² 人口：16,264人（平成27年国勢調査）

アクセス：

- 《自動車使用》
- 西那須野塩原IC【東北自動車道】
- 国道400号・121号（約80Km）
- 南会津町中心部
- 《鉄道利用》
- 東武浅草駅※JR新宿駅発特急もあり
- 特急リパティ会津（約3時間）→会津田島駅

通信

- 【携帯】 全地区通信可能
- 【光ファイバー】 全地区通整備済



教育

- 保育所・幼稚園 7
- 放課後児童クラブ（児童保育） 7
- 小学校 7 / 中学校 4 / 高等学校 2



医療

- 県立病院 1
- 診療所・医院 8 / 歯科 8
- 特別養護老人ホーム 4
- 介護老人保健施設等 5



生活

- 【買い物】 商店街あり
- コンビニ 10
- 【温泉】 宿泊温泉 6
- 日帰り温泉施設 14



先輩移住者の声

【トマト農家になったきっかけは…】

前々から農業をしたいと思っていました。南会津ブランドの「南郷トマト」は、新規就農者への受入体制が整っていて、初心者でも農業がしやすい環境だったのが一番の決め手で、南郷トマト農家をやるなら本場の南郷地区でやりたいと思い、移住しました。



阿久津研二さん

旧田島出身。若手農の大学に進み、就職、結婚し2児をもうけるが、2010年に南郷トマトの新規就農者として南会津町へ移住。南郷トマト農家として夏はトマト栽培、冬はテレマークスキーのインストラクターとして活躍しています。

【農家をやってみたい…】

新規就農した年は震災の年でした。雪が解けてこれから立ち

という時に震災があり、とても不安でした。そんな時助けてくれたのは、南郷トマト農家の先輩方でした。それぞれが助け合い、励まされて、その時実感したのが、「この南郷地区で就農できて本当に良かった」と、心から思いました。

【冬期間の仕事について…】

南郷トマトの農家としての仕事は、4月から11月まで行います。雪が降る前にハウスの片付け作業を行います。それが終わると冬の仕事まで東の間の休みとなります。テレマークスキーのインストラクターの資格を持っていますので、12月下旬から3月下旬まではスキー教室でインストラクターの仕事をしなが、南会津の冬を満喫しています。

【新規就農を考えている方へ…】

不安に思う方が大半だと思いますが、南郷トマトの受入体制は本当にしっかりしています。様々な支援がありますし、経済的にも不安はありませんでした。正直、私はこの支援がなければ新規就農できなかったです。先輩方もバックアップしてくださいました。一緒に南郷トマトを作りましょう！

南会津町の主な定住支援制度

若者	新規学卒者及びUターン者（40才以下）へ生活支援	
定住応援プログラム	・定住促進支援交付金	生活支援として10万円（夫婦で定住30万円）（商品券＋現金）
Uターン	・定住住宅費支援交付金	賃貸住宅の1/2（月額2万円限度）を1年間
住宅	移住受入体制作り 交通費補助制度	市町村の移住相談窓口、受入団体、先輩移住者などを訪問する際に福島県内への交通費の半額を補助。1人あたり上限1万円。レンタカー、タクシー、自家用車は対象外
空き家	空き家バンク	空き家バンクを運営
	田舎暮らし体験住宅	7日～30日以内（最長60日間）10日以内1万円～
	空き家改修補助	県外からの移住者が定住するための、購入または借借した空き家改修費等を補助（限度額190万円）
仕事	新規就農者支援	45歳以上50歳未満のUターン新規就農者の研修費用の一部を助成（45歳未満は国の補助あり）
	創業支援	新規創業をする人に最大100万円を支援
子育て	子育てスマイル支援	第1子：10万円分、第2子：20万円分、第3子以降：30万円分商品券
	医療費無料	18歳以下の医療費が無料
	ひとり親家庭医療費助成	母子・父子家庭の医療費を助成（千円を超える額）
	保育料の無料化	5歳以上児の保育料無料。同時入所の2人目半額、以降無料
	児童発達支援	児童発達支援施設利用料が無料
	放課後児童対策	放課後児童クラブ、放課後子ども教室
保健	不妊・不育治療費助成	不妊症・不育症治療費用を助成（年間20万円上限・2年間）
	妊婦健康診査助成	妊婦健康診査費用を15回まで助成、精密検査1回助成
	予防接種費の助成	定期予防接種の他風疹、子どものインフルエンザ予防接種

■お問い合わせ先

南会津町 総合政策課 地域振興係
 〒967-8501 福島県南会津郡南会津町田島字後原甲 3531-1
 Tel 0241-62-6210 Fax 0241-62-1288
 E-mail h_seisaku@minamiaizu.org



檜枝岐村

尾瀬の玄関口



日本を代表する自然の宝庫、「尾瀬」。その玄関口として知られる檜枝岐村。燧ヶ岳、会津駒ヶ岳など2000m級の山々に囲まれた小さな村で、平家の落人伝説が残る。村の娯楽として栄えた「檜枝岐歌舞伎」は、親から子へと江戸時代から代々受け継がれ、賑わいと熱気に包まれます。

ひのえまたむら

- ・尾瀬国立公園
- ・燧ヶ岳、会津駒ヶ岳、至仏山、平ヶ岳、帝釈山
- ・檜枝岐の舞台、歌舞伎伝承館「千葉之家」、橋場のぼんば
- ・ミニ尾瀬公園、中土合公園、六地藏
- ・特産物：裁ちそば、山人料理、曲げ輪、はんそう（こね鉢）
- ・檜枝岐歌舞伎（4・5・8・9月）、真夏の雪まつり（8月）
- ・尾瀬檜枝岐温泉
- ・日帰り温泉：燧の湯、駒の湯、アルザ尾瀬の郷

DATE

面積：390.46 km² 人口：615人（平成27年国勢調査）

アクセス：

- 《自動車使用》
- 西那須野塩原IC【東北自動車道】→国道400号・121号・352号（約100Km）→檜枝岐村中心部
- 《鉄道利用》
- 東武浅草駅※JR新宿駅発特急もあり
- 特急リパティ会津（約2時間50分）
- 会津高原尾瀬口駅【会津バス】（約50Km）→檜枝岐村中心部

通信

- 【携帯】 一部地区不可
- 【光ファイバー】 一部地区不可



教育

- 児童館 1 / 児童保育 1
- 小学校・中学校（小中一貫校） 1



医療

- 内科・小児科 1
- 小規模多機能型居宅介護施設 1



生活

- 【買い物】 商店あり
- 【温泉】 尾瀬檜枝岐温泉
- 日帰り温泉施設 3



先輩移住者の声

【移住のきっかけは…】

日本の文化や自然に興味があり、それらをガイドしながら地域ならではの仕事を生計を立てていきたいと、色々な場所を見たり調べたりしていました。先人たちが知恵を絞りながら生活の為に残した個性的な文化や歌舞伎、そして尾瀬がある檜枝岐村は自分の条件にぴったりの場所でした。



城 健史さん

2015年神奈川県から檜枝岐村へ移住。地域おこし協力隊となり観光案内・ガイドとして活動。写真は、村に来て曲げわっぱや山椒魚漁をはじめ、檜枝岐の様々な伝統や文化を教えていただいている師匠のような方と城さんです。（写真左）

【檜枝岐村の好きな場所…】

尾瀬や山もいですが、村役場から距離にして3.4kmのところにあるキリンテによく行きます。集落からほんの少し離れただけなのですが、新緑や紅葉がとても綺麗で心が落ち着きます。

【活動について…】

尾瀬ガイドをメインに山椒魚漁や曲げわっぱづくりなど、村の伝統的な文化に係わることを楽しくやらせていただいております。村に来る前は釧路川でカヌーガイドをしており、この先も檜枝岐村でガイド関係の仕事が続いていこうと考えています。

【田舎暮らしを考えている人へ…】

地域おこし協力隊の制度を利用して移住するのであれば、移住して何をしたいか考えてくることは当然ですが、3年後に就職するのか、独立するのか、或いは他所に行くのかを明確にし、最初から意思表示しておいた方がいいと思います。そうしないと受け入れる側も、何をどこまでやってもらっていいか、どこまで自由にさせていいのかわからず、お互いが損をすることになってしまいます。

■お問い合わせ先

檜枝岐村 総務課
 〒967-0525 福島県南会津郡檜枝岐村字下ノ原 880
 Tel 0241-75-2500 Fax 0241-75-2460
 E-mail planning@vill.hinoemata.lg.jp

檜枝岐村の主な定住支援制度

Uターン	移住受入体制作り 交通費補助制度	市町村の移住相談窓口、受入団体、先輩移住者などを訪問する際に福島県内への交通費の半額を補助。1人あたり上限1万円。レンタカー、タクシー、自家用車は対象外
住宅 空き家	定住促進支援事業補助	2年以上居住者が新・増・改築等の費用を補助（H33.3.31まで）
暮らし	地域緊急経済対策 燃料費補助金	檜枝岐村J Aスタンドの割引販売
	村営施設利用	公衆浴場、観光施設の村民割引。スキー場の利用無料
子育て	出産祝金	第1子、第2子：5万円、第3子以降：50万円支給
	医療費無料	18歳以下の医療費が無料
	児童館の利用料無料	満2歳から小学校就学前の児童を保育。利用料無料。
	放課後子どもクラブ	小学1年～3年生を対象。利用料無料
	子育て支援金	3歳未満の幼児一人につき、月額3千円
	学校給食費助成	小中学校の給食費の6割を補助
	学校行事旅費補助	各種学校行事の旅費の9割を補助
	学資手当	就学生を扶養し、村に住所を有する永住見込みの保護者16歳から22歳までの就学生一人に月額5千円
保健	特定不妊治療費助成	特定不妊治療費用を助成（1回につき30万円・通算5年）
	妊婦健康診査助成	妊婦健康診査費用を15回まで助成、精密検査1回助成
	予防接種費の助成	対象年齢の定期予防接種の無料化

